

第18回福岡県子育て保育のつどい

～子どもたちの笑顔を見続けるために～

2008年12月7日(日)

9:50～15:30

九州大学箱崎キャンパス
旧工学部講堂 他

主催：福岡県保育センター
子育て保育のつどい実行委員会

後援：福岡県、福岡県教育委員会
福岡市、福岡市教育委員会

参加費：2,000円(一般)、1,000円(学生)
1,500円(保育センター個人会員)

託児：1人500円(1歳以上・申込が必要)
詳細はお問い合わせ下さい

問い合わせ先：福岡県保育センター
福岡市中央区大名1-10-25 第二上村ビル506
TEL 092-761-5234 FAX 092-781-1995

URL：<http://www.k2.dion.ne.jp/~hoiku/>



午前の部(分科会)は、会場の関係上、人数に制限がある分科会がありますので、早めにお申し込み下さい。先着順とさせていただきます。

昼食の販売はありませんのでご了承下さい。

保育の予約は必ず行って下さい。12月1日(月)までにお申し込みください。

近くに駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

地下鉄・バスが便利です。

記念講演

「人は愛されて人になります - 子どもの権利」

講師：内田美智子さん(助産師)

講師紹介

【プロフィール】

- 1957年 大分県生まれ。現在は福岡県に在住。
- 1979年 国立熊本病院附属看護学校卒業。
- 1980年 国立小倉病院附属看護助産学校助産師科卒業。
- 1988年 産科医の夫とともに行橋市に開業。
- 1990年 性教育活動を始める。
- 2004年 九州思春期研究会設立 事務局長就任
- 2004年～2007年 文科省委嘱性教育実践調査研究事業委員
- 2007年 福岡県社会教育委員

【現在の役職】

- 思春期保健相談士
- 九州思春期研究会事務局長
- 福岡県社会教育委員
- 福岡県家庭教育アドバイザー



食と農の応援団ホームページ掲載 内田美智子さんのメッセージより

性教育は「生教育」。人は人生の中で、男であること、女であることを意識して生きています。その「生」をどう生き抜くかの一部が性です。性を大切にしようと思えば生が大切になります。生を大切にすれば食が大切になります。性と生と食は繋がっていました。

私は思春期の子どもたちに20年間かかわり、「食」に行き着きました。食卓の豊かさがいかに子どもたちをはぐくんでいることが。

- 中略 -

ある意識調査によると、家庭での日常会話が少ない子どもは、性体験をする年齢が低い傾向にありました。目の前にいる彼がセックスだけが目的のひどい人間でも、彼女に居場所がなければそこに行くしかありません。大人はそんな子ども達を責めることは出来ないはずで

ず。早すぎる性体験を1年でも2年でも遅らせる決め手は「ちょっと待てよ」と踏みとどまらせる「敷居」です。そのために必要なことは、親子のコミュニケーションであり、自分が必要な人間で誰かがいつも気にかけてくれているという自覚を持つこと。それを培うのが家庭の食卓です。

家庭にしかできないこと、学校の役割、地域社会の皆さんができることがあります。自分の家庭にいなくても、隣や地域にいる、こんな子ども、親たちを支えていくことが必要です。あらゆる年代で生教育に取り組む。それが、私たち大人に求められている時代です。

分科会 (9:50 ~ 12:00) 会場：九州大学箱崎キャンパス

講座「やる気の起こるからづくり」

～子ども自身が自ら生活をきりひらいていくために～ (旧工学部 大講義室)
講師は福岡市南区「こばと保育園」の福井英二さん。5月・7月に行われた「さくらんぼリズム」の理論講座です。また、1月11日福岡市当仁小学校で行われる「さくらんぼリズム」に参加される予定の方もぜひご参加下さい。

[担当：保育問題研究会・保育センター学習部]

分科会1「元気ができる保育運動」 (旧工学部 4番教室)

情勢学習やブロック交流を行います。
厚生労働省の社会保障審議会の少子化対策特別部会では最低基準を自治体まかせにし、直接契約制度導入などの現行の保育制度の解体を前提に急速な改革(改悪)を進めています。保育制度・政策の動向を学びあい今後の保育運動につなげましょう。

[担当：・保育センター保育運動部]

分科会2「子どもが育つということとは？」 (旧工学部 10番教室)

シンポジウム形式で子どもが乳児から児童へと育っていく過程で大事にしたいことや保育園や幼稚園で大切にしてきたことをどうやって小学校へつなげていくかなどを、それぞれの立場から発言して頂き、それを受けての交流を行いたいと思っています。

[担当：子育て保育のつどい実行委員会]

分科会3「あそべやあそべ みなあそべ」 定員35名

(21世紀多目的ホール 研修室A+B)

講師に子ども劇場の川島美穂さんを迎え、おとなも子どももさまざまなあそびやゲームを楽しみます。心をときほぐして、子どもと向き合っていますか？ 毎日の暮らしを楽しんでいますか？ 心をやさしくしませんか？

[担当：保育センターちいさいなかま部]

合唱「ぞうれっしゃよ はしれ」(13:00~13:20) 会場：工学部大講義室

記念講演(13:20~15:30) 会場：工学部大講義室

“人は愛されて人になります - 子どもの権利” 講師：内田美智子(うちだみちこ)さん

大人がすべきことは一つです。

子どもたちが生きる為の権利を保障すること。

子どもたちが生きるための権利とは、「食べて、寝て、遊んで、愛されること」です。他にもあるでしょう。少なくとも、食べて、寝て、遊んで、愛されることは最低限の権利です。

(略)子どもは、この権利を自ら放棄したりしません。奪うのは大人です。(略)人は愛されて人になります。

(著書「ここ - 食卓から始まる生教育 - 」第4章心のバトンより抜粋)

《つどいの意義》

子育てや保育・教育にかかわる多くの人たちで学習・交流を深める
保育の市場化、公的保育を後退させようとする情勢に立ち向かえる知恵と力をつける
主催は保育センターとつどい実行委員会。実行委員の構成は、子育て・保育に関心をもつ団体・個人からなる
誰でもが気軽に参加できる、市民フォーラムの要素を持つ

公共交通機関

【空路】

福岡空港 地下鉄(空港線) 「中洲川端駅」下車、貝塚方面へ乗換(箱崎線)
「箱崎九大前駅」で下車 徒歩2分

【JR】

- ・「JR博多駅」 地下鉄(空港線) 「中洲川端駅」下車、貝塚方面へ乗換(箱崎線)
「箱崎九大前駅」で下車 徒歩2分
- ・「JR博多駅」 「JR箱崎駅」で下車 徒歩5分

【西鉄】

西鉄福岡駅 地下鉄(箱崎線) 貝塚行き 「箱崎九大前駅」で下車 徒歩2分

【高速バス】

天神バスセンター 地下鉄(箱崎線) 貝塚行き 「箱崎九大前駅」で下車 徒歩2分

保育の予約はお早めに！(予約締切：12月1日 厳守!!)

保育会場との関係で定員があります。締め切り12月1日厳守です。

保育の昼食はありません。お子さんと一緒に食べてください。

保育時間は9時40分~12時、12時50分~15時30分です。

昼食の販売はありません

会場での販売をしませんので、ご了承ください。

きりとせん

申込書

所属：

参加希望(講座・1・2・3)
をつけてください。3は定員あり

氏名：

連絡先：

(住所など)

電話

参加費の金額に を、保育が必要な場合も をつけて合計金額をご記入ください

保育を申し込まれる方は、人数と年齢をお書き下さい。

保育：保育会場との関係で定員があります。締め切り12月1日厳守です。

参加費 2,000円 + 保育 500円 × 人 = 円
(センター個人会員 1,500円、学生 1,000円) (歳、 歳、 歳)